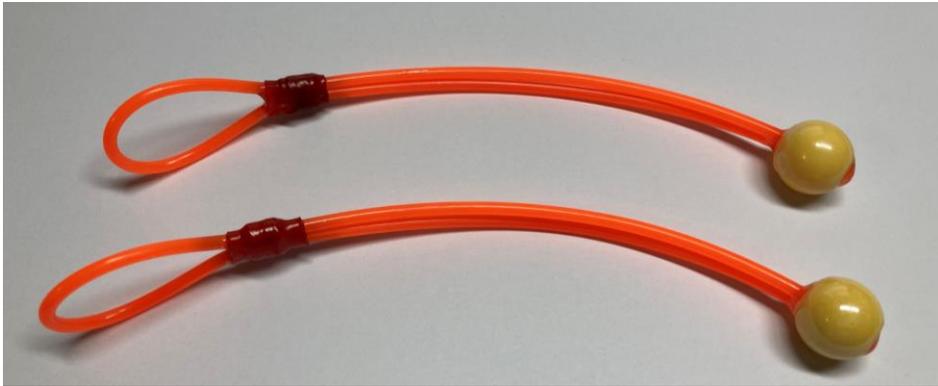
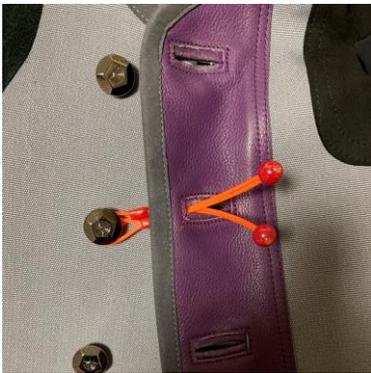


射撃ジャケットのボタン掛け

皆さん射撃ジャケットのボタンを掛けに苦労をしていませんか？
特に、握力の弱い子供や女性にとっては、いつも大変な作業ですよ。
ショップではボタン掛け専用の用具も販売されていますが、DIYで簡単に作れる「コード式ボタン掛け」を考案しました。
皆様もセーフティーフラッグに使った草刈用ナイロンコードの残りを活用して、安価でお洒落なボタン掛けを作ってみてください。



<使用方法>



① 2本をボタンホールを通してボタンに掛ける



② 2本一緒に引いてボタンの片側をボタンホールに掛ける



③ 2本のボタンかけを開くとボタンが掛る

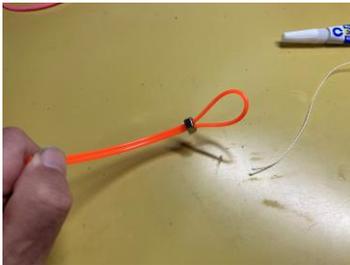




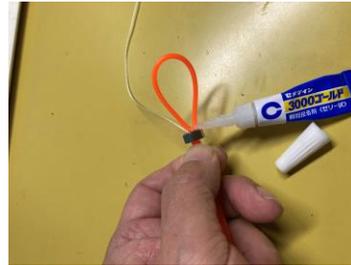
- ・ナイロンコード2.5mm径32~34cm
- ・タコ糸、瞬間接着剤
- ・ナット、クリップ、カッターなど



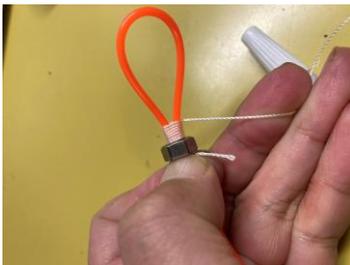
草刈り用ナイロンコード
2.5mm径 10m400円



ナイロンコードを折り返してナットに通すと“輪っか”ができる



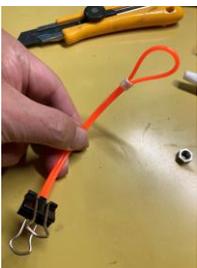
瞬間接着剤でタコ糸の端を仮止めする



ナイロンコードにタコ糸を巻き付けて、射撃ジャケットのボタンが通る大きさ(3.5~4cm)の輪に仕上げる。



瞬間接着剤でタコ糸を固定してカットする。



念のため結び目をエポキシボンドで固定し、熱収縮チューブを被せておけば万全。



セーフティーフラッグに使った後のナイロンコードの残りで大量生産!



- ※ ナイロンコードの端に“握り玉”を取付けると使い勝手が向上する。
- ※ ナイロンコードにネームビーズを通せば自分だけのオリジナルが完成。